## 特定歷史公文書等利用請求書(移管元行政機関等用)

独立行政法人 国立公文書館長 殿

行政機関の長、又は独立行政法人等

公文書等の管理に関する法律第16条の規定に基づき、下記のとおり特定歴史公文書等の利用を請求します。

記

No.	* 請 対	文 番 号	* 目 録 に 記 載 さ れ た 特 定 歴 史 公 文 書 等 の 名 称 (件名により特定する場合はその範囲も併せて記載のこと)	利用を希望する具体的な範囲 (任意)	冊数 (任意)	利用の方法(任意	至)
1						□閲覧	
						□ 写しの交付(	部)
2						□閲覧	
2						□ 写しの交付(	部)
3						□閲覧	
						□ 写しの交付(	部)
4						□閲覧	
						□ 写しの交付(	部)
5						□閲覧	
J						□ 写しの交付(	部)
写しの 交付 (任意)	作成方法	文書又は図画	□スキャニングしたデータの光ディスク(DVD-R)への書込み □スキャニングしたデータの用紙への出力( $\bigcirc$ A4・ $\bigcirc$ B4・ $\bigcirc$ A3 )( $\bigcirc$ モノクロ・ $\bigcirc$ カラー ) □用紙への複写(閲覧用複製物に限る)( $\bigcirc$ モノクロ・ $\bigcirc$ カラー )				
		電磁的記	□光ディスク(DVD-R)への書込み				
		録	$\square$ 用紙への出力( $\bigcirc$ A $4 \cdot \bigcirc$ B $4 \cdot \bigcirc$ A $3$ )( $\bigcirc$ モノクロ・ $\bigcirc$ カラー )				
	交付方法		□館において交付 □郵送 (送付先:			)	
	領収書		□領収書を希望する (領収書の宛名:			)	

- (注1)「\*」の必須項目については、正確かつ明瞭に記載してください(独立行政法人国立公文書館利用等規則第11条に基づき補正をお願いする場合があります)。
- (注2)「利用の方法」で写しの交付欄をチェックした場合は、部数の記入並びに「作成方法」、「交付方法」及び「領収書」の「□」欄及び「○」欄にチェックしてください。
- (注3)「交付方法」で「郵送」欄にチェックをした場合において、「送付先」が記載されていないときは、「住所又は居所」を送付先とします。
- (注4)「用紙への複写(閲覧用複製物に限る)」は、閲覧用複製物と同一のサイズで作成いたします。
- (注5)「領収書を希望する」欄にチェックをした場合において、「領収書の宛名」が記載されていないときは、「氏名又は名称」を宛名とします。